



## I 第23週の発生動向 (2019/6/3~6/9)

1. 手足口病については、三戸地方+八戸市保健所管内で**警報**が発令されました。上十三保健所管内で**警報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
2. 伝染性紅斑については、弘前保健所管内、上十三保健所管内で**警報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
3. ヘルパンギーナについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. インフルエンザの迅速診断キットによる型別の報告は、B型30人でした。

## II 第23週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科	インフルエンザ	24	1.85					5	0.71	1	0.11			30	0.46	-6
小児科	RSウイルス感染症					1	0.10	2	0.40					3	0.07	-4
	咽頭結膜熱	1	0.13	3	0.33			4	0.80			1	0.25	9	0.21	-6
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	1.00	11	1.22	26	2.60	4	0.80	7	1.17	2	0.50	58	1.38	-7
	感染性胃腸炎	30	3.75	31	3.44	49	4.90	34	6.80	28	4.67	12	3.00	184	4.38	-31
	水痘	1	0.13	3	0.33	4	0.40	2	0.40	2	0.33			12	0.29	7
	手足口病	1	0.13	17	1.89	67	6.70	1	0.20	35	5.83			121	2.88	41
	伝染性紅斑	1	0.13	19	2.11	2	0.20	5	1.00	14	2.33	1	0.25	42	1.00	4
	突発性発しん			1	0.11	10	1.00	2	0.40	6	1.00	3	0.75	22	0.52	-1
	ヘルパンギーナ	4	0.50	2	0.22	11	1.10			4	0.67			21	0.50	11
	流行性耳下腺炎			1	0.11	1	0.10			1	0.17			3	0.07	-3
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															-8
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-2
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎											3	3.00	3	0.50	-4
	無菌性髄膜炎															0

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### 腸管出血性大腸菌感染症 (三類全数把握対象疾患)

腸管出血性大腸菌感染症は、人に下痢などを引き起こす病原大腸菌のうち、ベロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌(O157 など)に汚染された飲食物の経口摂取などで引き起こされる感染症です。同時多発的な集団発生が度々報告されていますが、一方で、家族内感染と二次感染が多いのも特徴です。発生時期は夏に多いですが、通年で報告があります(図)。

症状は、無症状の場合や軽度の下痢、激しい腹痛を伴う水様性下痢の後に血便が見られる場合など様々です。嘔吐や発熱を伴うこともあり、まれに溶血性尿毒症症候群などの重篤な合併症を引き起こす場合もあります。

予防するには、調理前に必ず手洗い(菌をつけない)、生鮮食品はすぐに冷蔵庫に入れ(菌を増やさない)、食材を中心部まで十分に加熱する(菌をやっつける)ことです。特に抵抗力が弱い幼児や高齢者に対しては、生肉、加熱不十分な食肉を食べさせないよう注意が必要です。

◎詳しい情報はこちらをご覧ください。  
☞[腸管出血性大腸菌感染症に注意しましょう!](#)(青森県HP)

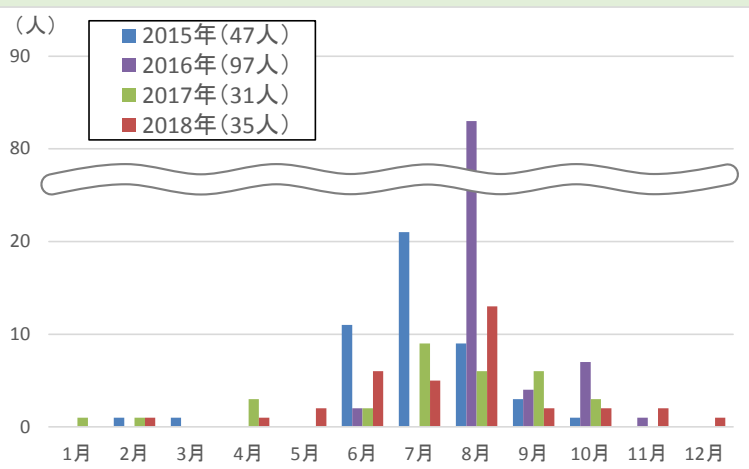


図: 青森県の腸管出血性大腸菌感染症 月別報告数 (2015年~2018年)



### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：弘前1人、八戸市1人、五所川原1人、上十三1人（2019年計：110人）
- ・つつが虫病（四類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2019年計：3人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2019年計：16人）
- ・水痘（入院例）（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2019年計：1人）
- ・破傷風（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2019年計：1人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2019年第20週～第23週）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
20	E型肝炎1人 レジオネラ症1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	梅毒1人			レジオネラ症1人	
21	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 百日咳1人	つつが虫病1人				
22	つつが虫病1人		梅毒1人		劇症型溶血性レン サ球菌感染症1人	
23		水痘(入院例)1人 破傷風1人	つつが虫病1人 カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			

### Ⅵ 結核(二類全数把握対象疾患)（2019年第20週～第23週）（人）

週	東青 （東地方保健所+ 青森市保健所）	中南 （弘前保健所）	三八 （三戸地方保健所+ 八戸市保健所）	西北 （五所川原保健所）	上北 （上十三保健所）	下北 （むつ保健所）
20	2	6	1	1	1	
21	3	1	1		1	
22	1					
23		1	1	1	1	

- ・第22週に八戸市保健所管内で結核1人の取り下げがありましたので削除しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2019年第1週～第22週までの累計）

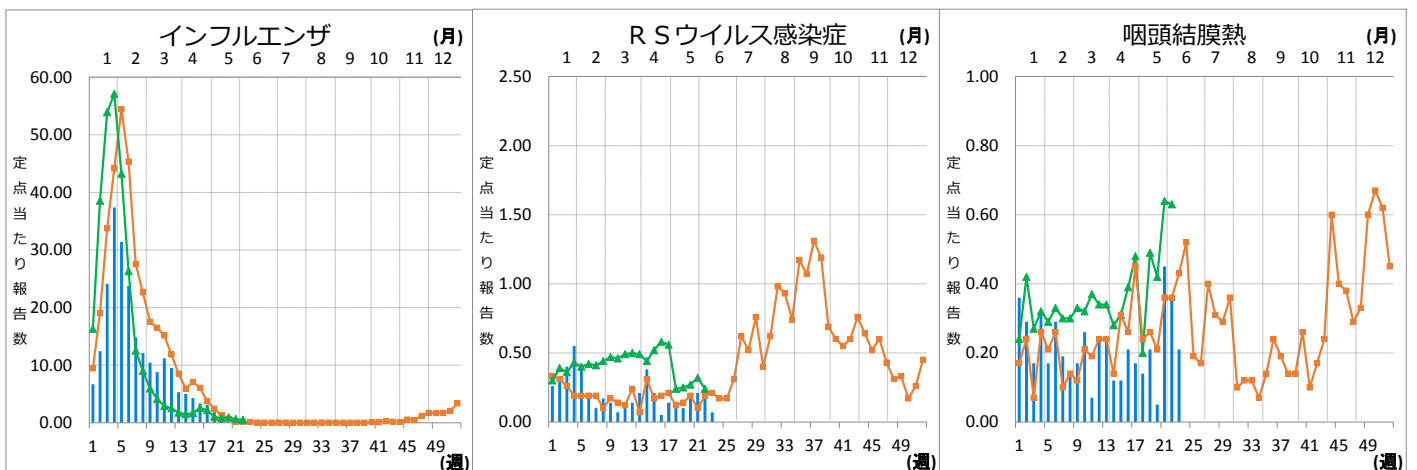
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	8560	3	38	565	16	10	213	201	5	11
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	ライム病
累積報告数	1	27	3	61	132	41	1	1	18	1
分類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	596	4	366	128	781	29	435	7	69	391
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風
累積報告数	466	18	272	22	1759	194	2	2647	63	37
分類	五類	五類	五類	五類	五類					
疾病名	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症					
累積報告数	30	6556	1658	590	15					

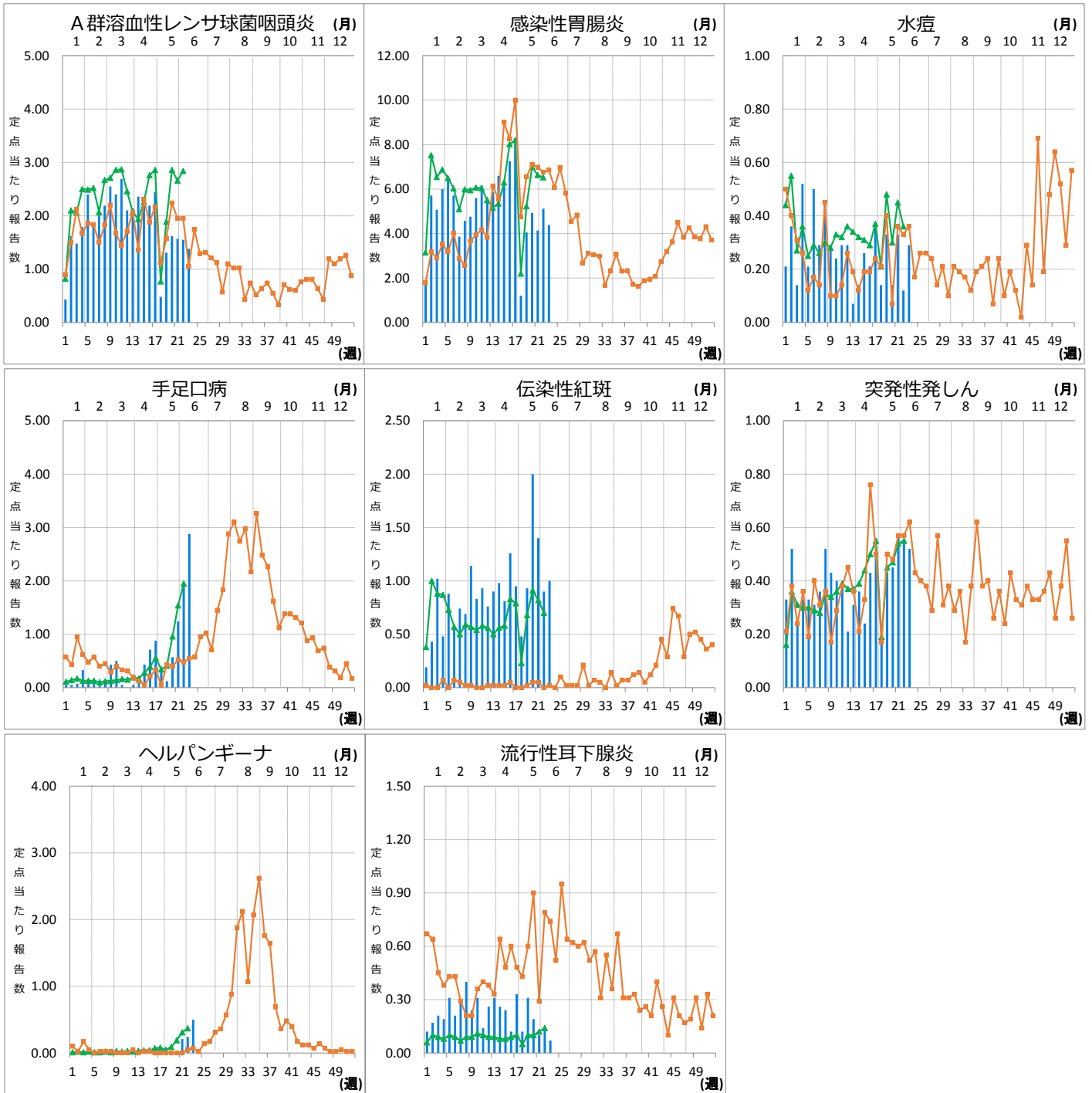
青森県（2019年第1週～第23週までの累計）

分類	二類	三類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病
累積報告数	110	1	1	3	6	2	16	1	1	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	
累積報告数	3	1	1	9	1	13	1	3	12	

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2019年第23週、ただし全国は前週）

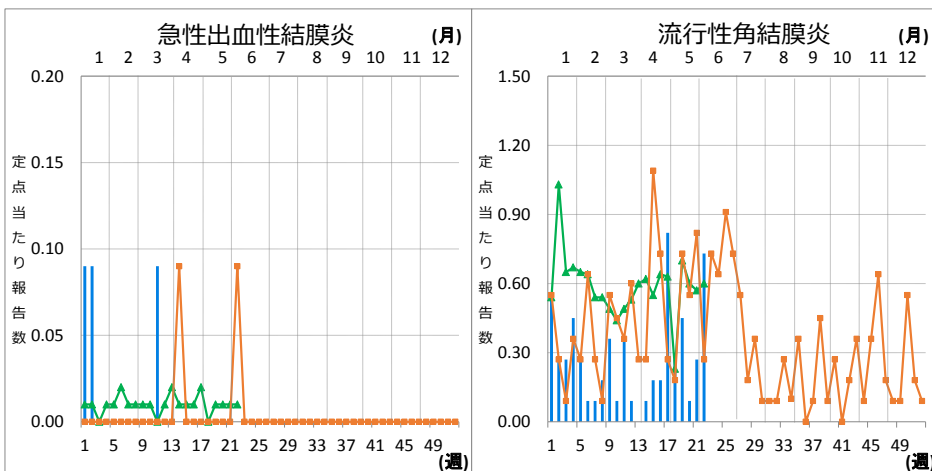
グラフの説明 ← は2019年青森県、■は2018年青森県、▲は2019年全国





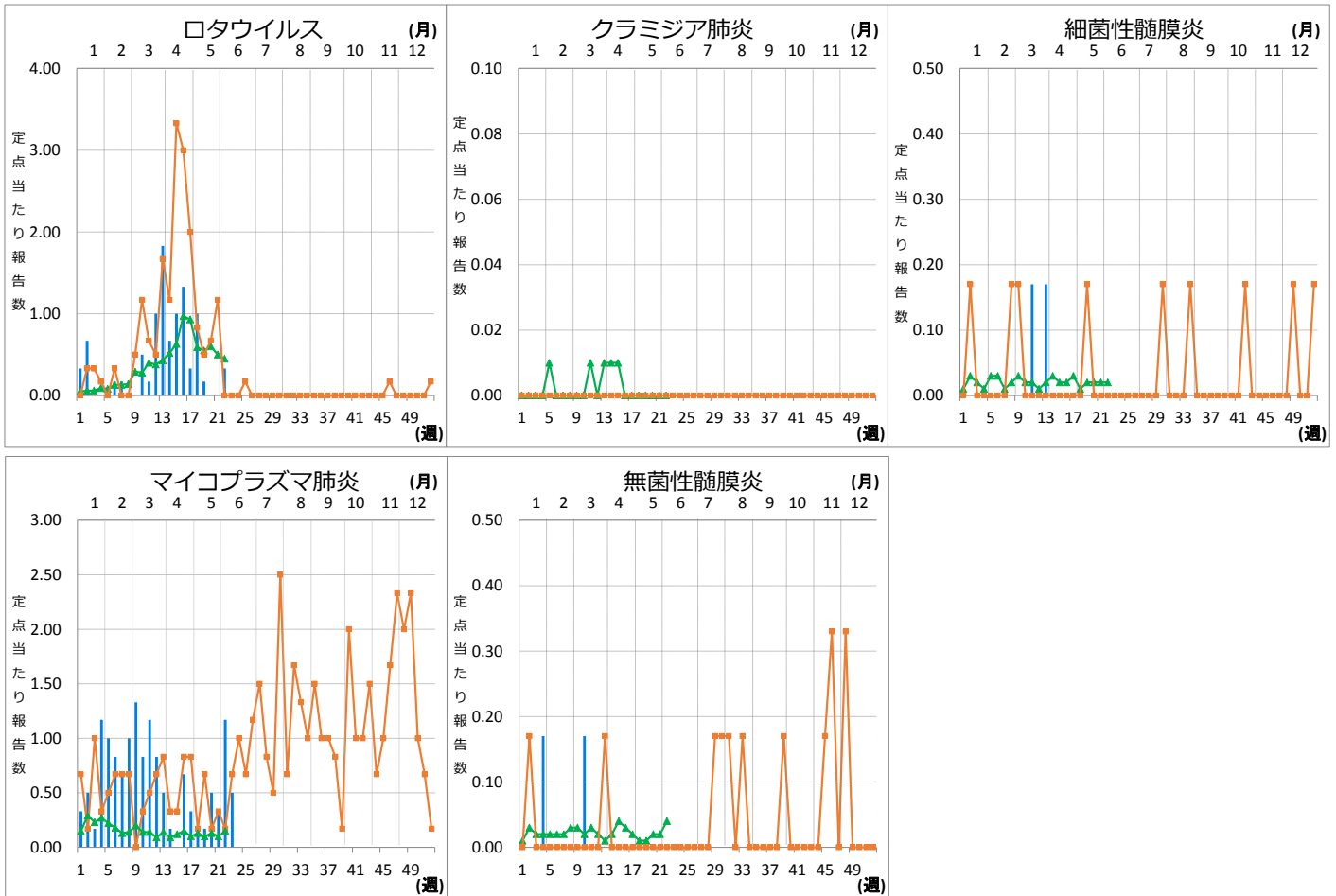
**Ⅸ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2019年第23週、ただし全国は前週)**

**グラフの説明** —は2019年青森県、■—■は2018年青森県、▲—▲は2019年全国



## X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2019年第23週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2019年青森県、 は2018年青森県、 は2019年全国



## XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2019年第23週

報告はありませんでした。

2019年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-13週	14-17週	18-21週	22週 23週	
介護・老人福祉関係施設	件数	1	0	1	1	0	0	3
	発症者数	29	0	24	89	0	0	142
児童・婦人関係施設等	件数	4	2	1	3	2	0	12
	発症者数	69	47	17	53	14	0	200
障害関係施設	件数	0	1	0	1	0	0	2
	発症者数	0	48	0	18	0	0	66
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	5	3	2	5	2	0	17
	発症者数	98	95	41	160	14	0	408